35010453 ver.03 3-01 C10-016

BUFFALO

内蔵 DVD ドライブ

らくらく！セットアップシート

本紙は、本製品のセットアップ手順を説明しています。以下の手順で、セットアップを行ってください。

パッケージ内容

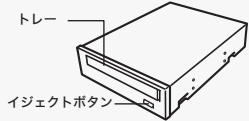
万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

□ドライブ本体......1 台

□取り付けネジ......4本

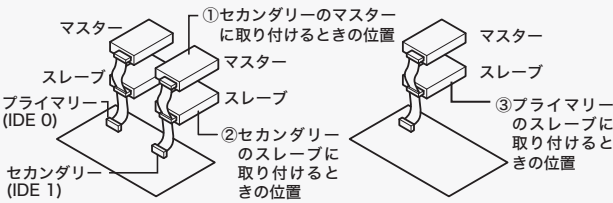
□ユーティリティ−CD（CD-ROM）......1 枚

☑らくらくセットアップシート（本紙）......1 枚

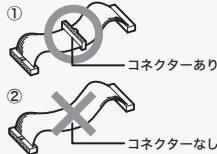
メモ
ドライブ上面に本製品のシリアルNo.が記載されています。パソコンに取り付ける前に保証書(本製品を梱包している箱に記載)へ記入しておいてください。

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

Step.1 取り付け前の確認をする

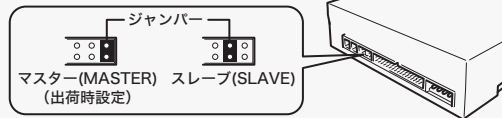
■取り付ける位置

通常、プライマリーのマスターにはハードディスクが接続されています。そのため、本製品は下図①〜③のいずれかの位置に取り付けます。

※シリアルATA対応のパソコンをお使いの場合は、接続できる位置に指定があることがあります。パソコンのマニュアルを参照して接続する位置を決めてください。

■ケーブルについて

本製品をスレーブとして接続する場合は、右図の①のような形状のフラットケーブルが必要です。
パソコン本体付属のフラットケーブルが②のような形状の場合や、パソコン本体にフラットケーブルが付属していない場合は、弊社製IDE接続ケーブル（別売）を使用してください。

■ジャンパースイッチの設定値

接続する位置にあわせてジャンパースイッチを設定します。設定を間違えると、パソコンから認識されませんのでご注意ください。

※起動用ハードディスク（Windowsがインストールされたハードディスク）は取り外さないでください。取り外すと、Windowsが起動しません。
※本製品はハードディスクが接続されていないフラットケーブルに接続することをおすすめします。本製品とハードディスクを同じフラットケーブルに接続すると、パソコンの動作が不安定になることがあります。

注意 セカンダリーに本製品 1 台だけを接続するときは、必ずマスターに設定してください（出荷時はマスターに設定されています）。

Step.2 パソコンに取り付ける

本製品をパソコンに取り付けます。

注意
● パソコンの電源スイッチを OFF にした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。特に CPU や VGA チップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。電源スイッチを OFF にして 30 分以上経ってから作業することをおすすめします。
● 本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。
● パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。
● Step.1 でジャンパースイッチを設定していない場合は、必ず設定してください。
● 縦置き（垂直）で取り付けた場合、8cm サイズのメディアは使用できません。

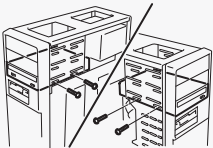
1 パソコンの電源スイッチを OFF にし、周辺機器の電源スイッチを OFF にします。

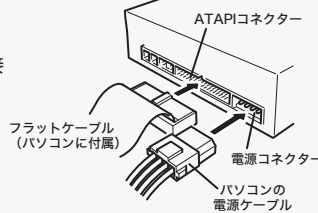
2 パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

注意
パソコンの電源ケーブルは、コンセントから抜いて作業をしてください。

3 パソコン本体からケーブル類とカバーを取り外します。
パソコン本体のマニュアルを参照してください。

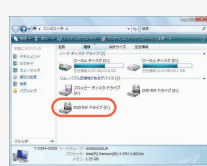
4 本製品をファイルベイに挿入し、付属のネジ（4本）で固定します。
ファイルベイの位置は、パソコン本体のマニュアルで確認してください。

※ご使用のパソコンによっては、ネジ以外でドライブを固定する場合もあります。

5 フラットケーブルと電源ケーブルを接続します。

注意
ケーブルのはさみ込みやコネクターの抜けなどがないように注意してください。

6 パソコン本体にケーブル類とカバーを取り付けます。
パソコン本体のマニュアルを参照してください。

7 電源ケーブルをコンセントに差し込み、パソコンの電源をONにします。
以上で本製品の取り付けは完了です。

チェック
コンピュータ（マイコンピュータ）に以下のアイコンが追加されましたか？

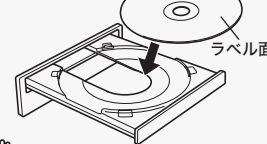
アイコンが追加されていない場合は、本製品が正しく取り付けられているか確認してください。また、パソコンによってはパソコンの BIOS の設定が必要な場合があります。パソコンのマニュアルを参照して、パソコンの BIOS を確認してください。

※まれにパソコン (Windows) のレジストリー情報が破損しているためにアイコンが表示されないことがあります。その場合は、弊社ホームページ (buffalo.jp) の検索ウィンドウに半角で「BUF18242」と入力し、検索ボタンをクリックしてください。対策方法をご案内しています。

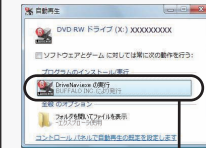
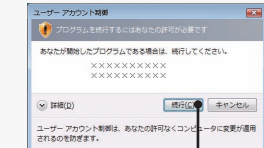
Step.3へつづく

Step.3 ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする

ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェア「CyberLink DVD Suite」をインストールします。ディスクの再生や書き込みなどは、このソフトウェアを使用します。必ずインストールしてください。CyberLink DVD Suiteの詳細は、裏面を参照してください。

1 ユーティリティーCDを本製品に挿入します。

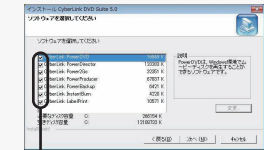
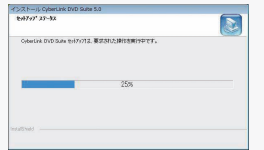
<イメージ図>

<操作方法>
イジェクトボタンでトレーを開閉させます。

注意
以下の画面が表示されたら？（Windows 7/Vista のみ）
ユーティリティーCD をセットすると、以下の画面が表示されることがあります。その場合は、以下の箇所をクリックしてください。

[DriveNavi.exe の実行] をクリックします。
[はい] または [続行] をクリックします。

2 [かんたんスタート] をクリックします。

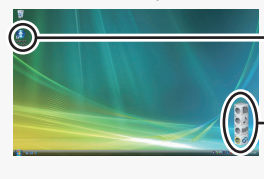
3 [CyberLink DVD Suite のインストール] をクリックします。

4 インストール画面が表示されますので、画面に従ってインストールします。

注意
●ソフトウェア選択の画面が表示されたら？
●インストールに数十分程度かかります。

全てにチェックされていることを確認します。

上の画面のまま停止しているように見えることもありますが、そのままお待ちください。

●ユーザー登録の画面が表示されたら、ユーザー登録を行ってください。

インストールが完了したら、画面に従ってパソコンの再起動をしてください。

チェック
デスクトップにCyberLink DVD Suiteのアイコンが表示されていますか？
CyberLink DVD Suite が正常にインストールされると、デスクトップに以下のアイコンが表示されます。表示されない場合は、パソコンを再起動してください。それでも表示されない場合は、CyberLink DVD Suite を再インストールしてください。

が表示されていますか？

が表示されていますか？

Step.4 おまかせ高品質書込み（最適記録速度）設定をする

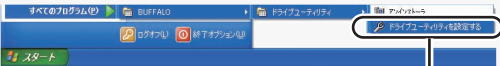
本製品には、挿入されたDVD-R/+Rディスクに最も品質よく書き込める速度に自動調整する機能があります。設定は「ドライブユーティリティ」で行いますので、以下の手順でインストールして設定を行ってください。

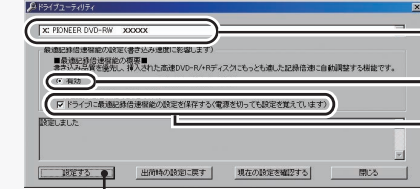
メモ
この機能は、書き込み品質を優先させるため、最大書き込み速度での書き込みを行わないことがあります。
（例：20 倍速に対応したディスクでも 12 倍速で書き込みを行う）
書き込み速度を優先する場合は、この機能を無効にしてください。

1 ユーティリティーCDを本製品にセットし直します。

2 [オプション] をクリックします。

3 [「ドライブユーティリティ」のインストール] をクリックし、画面に従ってインストールします。

4 [スタート]→[(すべての) プログラム]→[BUFFALO]→[ドライブユーティリティ]→[ドライブユーティリティを設定する] を選択します。

[ドライブユーティリティを設定する] を選択します。

5

1 ドライブが表示されていることを確認します。
2 [有効]をクリックします。
3 「ドライブに最適記録速度機能の設定を保存する」にチェックをつけます。
4 [設定する] をクリックします。

メモ
書き込み品質より、書き込み速度を優先させる場合は、[無効] を選択してください。

以上で完了です。

ディスクの再生や書き込み、映像の編集などには、CyberLink DVD Suite を使用します。裏面へ進み、「CyberLink DVD Suite について」をご参照ください。

Q&A/画面で見るマニュアル

Q&A

ユーティリティー CD を本製品にセットしたときに表示される画面（ドライブナビゲーター）から [Q&A] をクリックするとパソコンにインストールされます。インストール後は、デスクトップにある BUFFALO「DVD 製品 Q&A」をダブルクリックすると表示できます。

画面で見るマニュアル

画面で見るマニュアルは、ユーティリティー CD を本製品にセットしたときに表示される画面（ドライブナビゲーター）から [マニュアルを読む] をクリックして表示します。

使いかた

画面で見るマニュアル「使いかたガイド」を参照してください。また、ソフトウェアのマニュアルやヘルプにも使いかたが案内されていますので、あわせてご覧ください。

画面で見るマニュアル
「使いかたガイド」をご覧ください

使いかたガイドは、ユーティリティー CD を本製品にセットしたときに表示される画面から、[マニュアルを読む] をクリック→[添付ソフトウェアの使い方ガイドを見る] を選択して [開始] をクリックすると表示できます。

CyberLink DVD Suite について

ソフトウェアの概要

CyberLink DVD Suite は、ディスクの再生、ディスクへの書き込み、映像編集など各用途に適したソフトウェアを収録したソフトウェアパッケージです。ここでは、収録されたソフトウェアの概要を説明します。

注 意

- CPRM 保護されたディスクの再生、編集をするにはインターネット接続による認証が必要です。
- 「1 回だけ録画可能（コピーワンス）」データを録画した、または「ダビング 10」でムーブした CPRM 対応メディアの再生をデジタル出力（DVI/HDMI）するには、HDCP 対応 VGA カードと HDCP 対応モニターが必要です。

映像（映画など）ディスクの再生や、DVD レコーダーなどで録画したディスクを再生するには

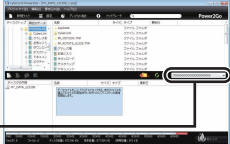
<PowerDVD(PowerRead 対応)>(Windows 7/Vista/XP のみ)

映像ディスクの再生ソフトウェアです。DVD-Video、市販の DVD レコーダーで録画したディスクの再生などを再生することができます。

パスワード保護（暗号化）したディスクの作成や、音楽 CD の作成、ディスクをコピーするには

<Power2Go>

データディスクや音楽 CD などを作成するソフトウェアです。作成するディスクを暗号化する機能も備えています。暗号化されたデータの読み出しにはパスワードが必要となるため、万が一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。

本製品を選択してお使いください。

映像をディスクに保存する（オリジナル映像ディスクの作成）、DVD レコーダーで録画した映像を編集するには

<PowerProducer>(Windows 7/Vista/XP のみ)

ビデオカメラで撮影した映像などから DVD-Video などの映像ディスクを作成できるソフトウェアです。パソコン上で、DVD ビデオレコーダーと互換のあるディスクの作成や DVD ビデオレコーダーで記録した映像の再生・編集などもできます。

映像の編集をするには

<PowerDirector>(Windows 7/Vista/XP のみ)

動画編集を行うソフトウェアです。

パソコンのデータを自動的にバックアップするには

<PowerBackup>

データのバックアップソフトウェアです。起動ドライブの環境をバックアップすることもできます。バックアップするデータを DVD や CD に保存したいときにお使いください。

パソコンのデータをディスクに保存するには

<InstantBurn>

ハードディスクや USB メモリーのようにファイル単位でデータを書き込むことができるソフトウェアです。

DVD/CD のレーベル面を印刷するには

<LabelPrint>

DVD や CD のレーベル面やジャケットを簡単な操作でレイアウトを編集し、印刷できるソフトウェアです。Labelflash にも対応しています。Labelflash とは、データ記録と同じレーザーを使ってレーベル面に写真・イラスト・タイトルなどを描画する技術です。Labelflash を使用するには、Labelflash 対応メディアが必要です。

傷や汚れのついたメディアの読み取りについて

本製品には、以下の機能があり、傷や汚れのついたメディアでも停止することなく読み取りを行うことができます。

注 意

全てのメディアに対して読み取りを保証するものではありません。

PowerRead 機能（PowerDVD）

DVD-Video 再生時にメディアの読み取りエラーが発生した場合、再生を停止せずに次のデータを読み取る機能です。DVD プレーヤーなどで停止してしまうメディアでも、停止することなく再生を行うことができます。PowerRead 機能は、PowerDVD で再生しているときに自動的に ON になります。

PURE READ 機能（Power2Go）

音楽 CD の読み出しエラーが発生した場合、ディスク状況を自動判断、自動調整し、最適な再読み取りを行うことで、エラーデータによるデータ補間の発生を低減する機能です。よりオリジナルに近いデータの読み取りを行うことができます。PURE READ 機能は、Power2Go（ライティングソフトウェア）と連携して動作し、以下の 3 つの設定から選択できます。設定を変更する場合は、Power2Go の画面で「プロジェクト」-「プリファレンス」を選択し、画面上にある「詳細」をクリックしてください。

①[パーフェクトモード]、[マスターモード]、[標準モード] のいずれかを選択します。
②[OK] をクリックします。

- **パーフェクトモード（PURE READ 機能 ON）**
  音楽 CD 読み取り中に傷や汚れによるリードエラー発生した場合、自動調整を行い、再度読み取りを行います。一定回数行って読み取り不可能と判断した場合、エラーを返し読み取り動作を停止します。同ディスクで再度読み取りを行う場合は標準モード、もしくはマスターモードに設定を変更して再度読み取りをしてください。
- **マスターモード（PURE READ 機能 ON）**
  音楽 CD 読み取り中、傷や汚れによるエラーが発生した場合、自動調整を行い再度読み込みを行います。一定回数行って読み取り不可能と判断した場合、データの補間をして読み取り動作を継続します。
- **標準モード（デフォルト）（PURE READ 機能 OFF）**
  音楽 CD の読み取り中、傷や汚れによるエラーが発生した場合、データの補間をして読み取り動作を継続します。

使用時の注意

以下の注意を必ずお守りください。

注意 **あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。**

- **本製品を長時間使用した場合は、数分経ってからお使いください。**
  本製品を長時間使用した後、そのまま書き込みなどを行うと、正常に動作しないことがあります。
- **カートリッジ付のDVD-RAMディスクを使用する場合は、カートリッジからディスクを取り出して本製品にセットしてください。**
  カートリッジ付のDVD-RAMディスクは、そのまま使用できません。
- **本製品は、平らで安定した場所に設置してください。**
  本製品を使用中に転落させた場合や、ケーブルが外れた場合、データを破損・消失する恐れがあります。また、メディアや本製品が破損・故障する恐れもあります。
- **一部のウイルス対策ソフトウェアをお使いの場合、本製品の動作が不安定になることがあります。**

CyberLink DVD Suiteのご質問、お問い合わせ先

お問い合わせ先	サイバーリンク株式会社
電　話	0570-080-110（一般電話） 03-5977-7530（PHS、一部 IP 電話など）
受付時間	10:00～13:00　14:00～17:00 （土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く）
インターネット	http://support.jp.cyberlink.com

※ ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。

ドライブ本体、ドライブユーティリティのご質問、お問い合わせ先

右に記載の株式会社バッファローサポートセンターへお問合せください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意)
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

警告

- **強制**　**本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。**
- **分解禁止**　**本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。**
  火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。
- **強制**　**電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。**
  差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。
- **電源プラグを抜く**　**本製品の取り付け / 取り外しをするときは、本製品およびパソコン、周辺機器の電源スイッチを OFF にし、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。**
  電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け / 取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。
- **強制**　**電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。**
  さわってけがをする恐れがあります。

- **禁止**　**AC100V(50/60Hz) 以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。**
  海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。
- **禁止**　**レーザー光線を直視しないでください。**
  トレーを開けて中をのぞいたり、本製品を分解しないでください。レーザー光線が目に入ると視覚に障害を及ぼす恐れがあります。
- **強制**　**小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。**
- **禁止**　**濡れた手で本製品に触れないでください。**
  電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。
- **電源プラグを抜く**　**煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。**
  そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- **水場での使用禁止**　**風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。**
  火災になったり、感電や故障する恐れがあります。
- **電源プラグを抜く**　**本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。**
  そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- **禁止**　**電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。**
  - 設置時に、電源ケーブルを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
  - 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
  - 熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
  - 電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
  - 極端に折り曲げないでください。
  - 電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。

  万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

注意

- **強制**　**静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。**
  人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。
- **禁止**　**次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。**
  - 強い磁界、静電気が発生するところ
  - 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
  - ほこりの多いところ
    →故障の原因となります。
  - 振動が発生するところ
    →けが、故障、破損の原因となります。
  - 平らでないところ
    →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
  - 直射日光が当たるところ
    →故障や変形の原因となります。
  - 火気の周辺、または熱気のこもるところ
    →故障や変形の原因となります。
  - 漏電、漏水の危険があるところ
    →故障や感電の原因となります。
- **強制**　**パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。**
- **強制**　**各接続コネクターのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。**
  故障の原因となります。
- **強制**　**本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータを MO ディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。**
  誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
  バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- **禁止**　**トレーに、メディア以外のものを載せないでください。**
  故障や火災の原因になります。
- **注意**　**メディアは次の点に注意して大切にお使いください。**
  - 直射日光を当てないでください。
  - シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向って軽く拭き取ってください。
  - 表面に傷を付けたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。
  - 高温、多湿になる場所や、ほこりの多い場所に置かないでください。
  - 表面に手を触れないでください。両端を持つか、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。
  - 持ち運ぶときは、必ずプラスチックケースに入れて大切に取り扱ってください。
- **禁止**　**ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。**
  本製品内部で砕けて、けがや故障の恐れがあります。
- **禁止**　**メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。**
  - 表面（レーベル面）に傷を付けないでください。
  - メディア同士を重ねないでください。
  - レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。
  - シールやラベルなどを貼らないでください。
- **禁止**　**シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。**
  本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。
- **禁止**　**本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。**
  本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

- **禁止**　**本製品へのアクセス中は、本製品から接続ケーブルや電源ケーブルを抜いたり、パソコンを再起動しないでください。**
  データが消失、破損する恐れがあります。
- **強制**　**定期的にレンズのクリーニングを行ってください。**
  本製品内部のレンズ等に、ほこりやたばこの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。
- **禁止**　**本製品へのアクセス中は、電源スイッチを OFF にしたり、システムをリセットしたりしないでください。**
  データが消失、破損する恐れがあります。
- **禁止**　**トレーを出したまま放置しないでください。**
  内部にほこりが入り込んで、故障の原因になります。
- **注意**　**トレーに手を入れ、挟まないように注意してください。**
  けがの恐れがあります。
- **禁止**　**メディアを入れたまま移動しないでください。**
  本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態での移動はしないでください。メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチを OFF にしてから行ってください。
- **強制**　**本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。**
  条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。
- **禁止**　**本製品の上に物を置かないでください。**
  傷がついたり、故障の原因となります。

付属ソフトウェアのサポートについて

付属ソフトウェアのサポートは各ソフトウェアメーカーにて承っております。
ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。
※ 株式会社バッファローでは、付属ソフトウェアに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

内蔵DVDドライブ　らくらく！セットアップシート　2010年3月10日　第3版発行　発行／株式会社バッファロー